

誰一人とり残さない中野へ

子育ち・子育てにやさしい 中野をつくりたい 広川まさのり

日本共産党



子どもが産まれたら、あるいは小学校にあがったら、中野区を離れてしまう。そんなお話をよく聞きます。私自身、娘2人を育てていますが、高い家賃や使いにくい公園…。区議の4年間、その改善に全力をつくしてきました。「住み続けられる中野」を作るために、ふたたび区政で、全力をあげる決意です。

区議4年

広川まさのりが 取りあげ実現しました

要医療的ケア児の保育園受け入れ体制構築 / 子どもの貧困について実態調査の実施 / 就学援助の入学準備金の入学前支給・増額 / プレーパーク・リーダー養成 / 同性パートナーシップ制度など



▲2021年10月8日酒井直人区長へ予算要望書を渡す



毎年、予算編成時に区長へ要望書を提出しています(2022年度は160項目以上)。

前自公区政が強引にすすめていた哲学堂公園の再生整備計画、区立保育園・幼稚園・児童館の全廃計画を区民と他会派とも力をあわせ撤回させました。

広川まさのりは中野区政で実現をめざします

- ・高校・大学生への給付制奨学金の実施
- ・子育て世帯の負担軽減を—給食無償化
- ・公営住宅の充実
- ・子どもが遊びやすい公園へ改善
- ・子どもの権利に係る相談・救済支援
- ・いじめの解消・不登校児童・生徒への支援
- ・少人数学級の推進
- ・障害児の療育センターの増設

温暖化対策の強化
二酸化炭素排出削減
再エネ・省エネ促進

リフォーム助成
商店街活性化への支援
新型コロナ影響の支援

高齢者施設の増設
在宅介護を支援する
補聴器助成の実現

災害対策の強化
コミュニティFM設置
耐震工事・耐火回収支援

あらゆる差別の防止
ハラスメント防止
性犯罪・性暴力を許さない

憲法擁護・非核都市宣言
に基づく平和行政の推進
憲法9条改悪に反対

憲法と平和を守り、
子育て世代の願いをまっすぐ届ける
広川まさのりさんへ、絶大なるご支援を

広川まさのりさんは、地域の相談活動や羽田新飛行ルート反対の運動などにとりくんでいました。

区議時代には数多くの子育て施策を取り上げ、区政施策をリードしてきた力量の持ち主です。

ウクライナ危機に直面し、自民・公明・維新・国民などが憲法9条改憲へ前のめりになる中、子育て世代の視点で憲法9条まもり、平和をつくる広川まさのりさんが区政に必要です。

私も力をあわせてがんばります。

参議院議員
山添 拓

区民参加で

酒井区政4年間で実現した主なもの

- ・区立保育園・幼稚園の全廃計画を見直し、存続へ
- ・児童館全廃計画を見直し、職員増員と機能充実へ
- ・子どもの権利に関する条例 / 公契約条例
- ・哲学堂公園の児童遊園つぶしの計画を撤回
- ・旧豊多摩監獄表門（旧中野刑務所正門）を保存活用へ
- ・中野区基本構想・基本計画の全面的見直し策定
- ・平和首長会議に参加

足を引っ張る自民・公明

酒井区政がコロナ禍にもかかわらず、直接的な区民サービスを削減せず維持した事について、「構造改革というならばもっと大胆に削れ」と具体的な施策を示さず迫り続けました。

